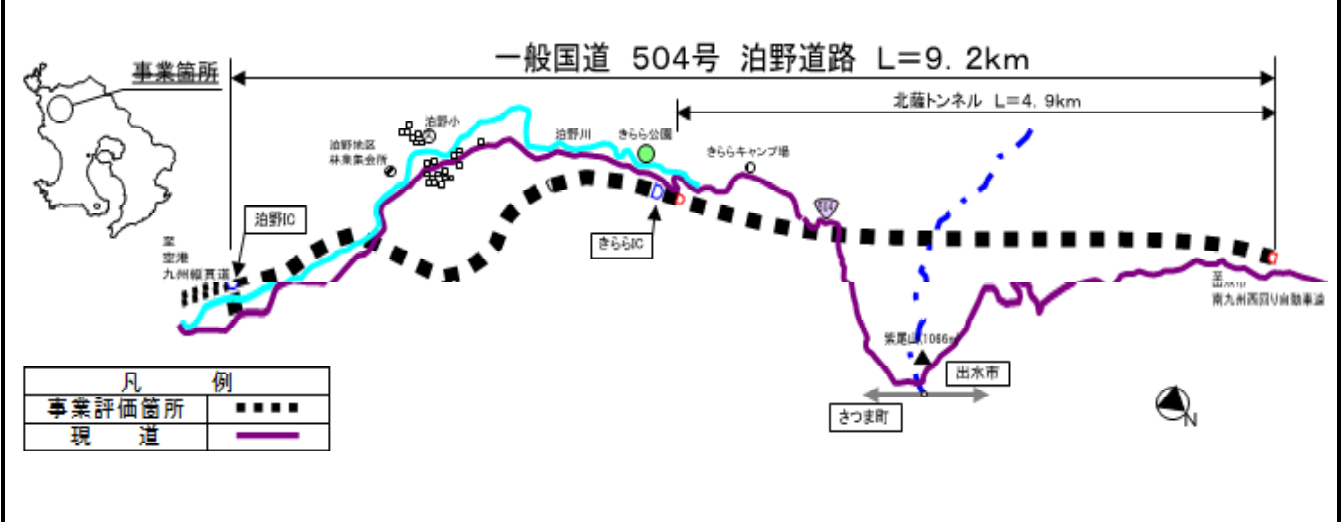


## 再評価結果（平成24年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課  
担当課長名：三浦 真紀

事業名	地域高規格道路 <small>ほくさくおうだんどうろ</small> 北薩横断道路 一般国道504号 <small>とまりの</small> 泊野道路	事業区分	一般国道 鹿児島県	
起終点	自：鹿児島県薩摩郡さつま町泊野 <small>さつまぐんさつまちょうとまりの</small> 至：鹿児島県出水市高尾野町柴引 <small>いずみしたかおのちょうしばひき</small>	延長	9.2km	
事業概要 国道504号泊野道路は、地域高規格道路である北薩横断道路の一部を担う延長約9.2kmの道路であり、鹿児島空港等へのアクセス性向上、北薩地域の物流及び交流の活性化支援を目的としたバイパス事業である。				
H16年度事業化	都市計画決定 無し	H17年度用地着手	H11年度工事着手	
全体事業費	約253億円	事業進捗率	53% 供用済延長 ーkm	
計画交通量	6,300台/日			
費用対効果分析結果	B/C <small>(事業全体)</small> 1.0 <small>(残事業)</small> 2.4	総費用 <small>(残事業)/(事業全体)</small> 107/247億円 事業費：104/243億円 維持管理費：3.4/3.4億円	総便益 <small>(残事業)/(事業全体)</small> 254/254億円 走行時間短縮便益：164/164億円 走行経費減少便益：48/48億円 交通事故減少便益：43/43億円	基準年 平成23年
感度分析の結果 残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C=2.6（交通量 +10%） B/C=2.2（交通量 -10%） 事業費変動：B/C=2.2（事業費 +10%） B/C=2.6（事業費 -10%） 事業期間変動：B/C=2.3（事業期間+20%） B/C=2.4（事業期間-20%）				
事業の効果等 ・広域交通ネットワークの構築 ・道路の信頼性、安全性の向上（大型車のすれ違い困難区間、幅員狭小、線形不良の解消） ・円滑なモビリティの確保（鹿児島空港へのアクセス向上） ・物流効率化の支援（農産品の流通の利便性向上） ・救急医療活動の支援（高次医療施設へのアクセス向上）				
関係する地方公共団体等の意見 ・さつま町をはじめとする4市2町で構成される北薩空港幹線道路整備促進期成会（会長：さつま町長）等により早期整備の要望が行われている。				
事業評価監視委員会の意見 ・事業を継続することが妥当である。 ・鹿児島県知事の方針：委員会の意見を受け、事業継続とした。				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 ・平成17年3月22日に宮之城町、鶴田町、薩摩町が合併し「さつま町」となる。 ・平成18年3月13日に出水市、野田町、高尾野町が合併し「出水市」となる。				
事業の進捗状況、残事業の内容等 ・用地買収については、100%完了。現在改良工事を推進中。				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 ・長大トンネルや橋梁など構造物が多く施工に時間を要しているが、概ね計画どおりに進捗している。				
施設の構造や工法の変更等 ・トンネルの掘削残土を近隣の公共事業への盛土材として有効活用するなど、コスト縮減に努めている。				
対応方針	事業継続			
対応方針決定の理由	・以上の事業効果及びコスト縮減等の内容、事業評価監視委員会における審議、知事の方針を踏まえると事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。			

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。